

戦前内務省における出版検閲

—昭和初期を中心に—

現在千代田図書館で開催中の企画展示に関連して、内務省委託本や戦前の検閲・出版をテーマとした講演会を開催いたします。当時の出版状況や内務省委託本をより深く知るためのポイントなど、展示では紹介しきれなかった内容を、監修の浅岡先生が解説してくださいませ。

【講演会タイトル】

戦前内務省における出版検閲—昭和初期を中心に—

【講師】 あさおかくにお 浅岡邦雄 氏（中京大学文学部言語表現学科 准教授）

【内容】 ①戦前の出版法制の概要、②内務省図書課における検閲の態勢
③検閲事務の実態、④検閲済み図書のゆくえ、など

【日時】 2008年2月26日（火）18：30—19：30

【場所】 千代田図書館9階 研修室1・2

【定員】 18名（事前申込制・先着順）

【申込先】 千代田図書館 講演会受付担当 電話 03-5211-4289

もしくは、10階カウンター（月～金 10：00 - 18：00）

（申込受付は、2月20日から）

【参加費】 無料

【講師プロフィール】

浅岡邦雄 氏（中京大学文学部言語表現学科 准教授）

立教大学卒、近代出版メディア史専攻。

日本出版学会理事、日本マス・コミュニケーション学会会員、
国際日本文化研究センター共同研究員、千代田図書館アドバイザー。

《主な著作》

「明治の出版文化」[共著]（臨川書店、2002年）

「日本出版関係書目」[共編]（日本エディタースクール出版部、2003年）、ほか



【企画展示情報】 千代田図書館蔵 内務省委託本 「今に遺る検閲の痕跡」

場所：千代田図書館9階 展示ウォール、期間：2008年1月28日～3月19日